

活躍人訪問



「定舞台は懐かしい思い出がたくさん詰まっている宝箱です」と話す遠藤会長

定舞台を考える会
会長 遠藤 基榮さん
■会の活動
 定舞台とは本宮市にある本宮映画劇場の通称です。この映画劇場は大正3年に建てられました。当時「本宮座」という名称で、地域住民の集会所や芝居の公演などさまざまな役割を果たしました。昭和になり「本宮映画劇場」に改称し、戦後から映画の上映が中心となって映画時代全盛期を迎えましたが、テレビの普及とともに観客が減り昭和38年に定舞台は惜しまれつつ閉館しました。

■私の趣味
 韓流ドラマが好きです。日曜日の深夜に放送されているドラマが楽しみで、寝不足になっちゃうこともあるんですよ。あとは、仕事かな？ 楽しんで仕事をしたいと思っています。

住民が中心となった「定舞台」を考えたのは、発足した定期です。不景気が年々3回ほど行われる。当時のフィルムを使った上映会の準備や、運営のサポート活動を行っています。

■会長としての思い
 定舞台は子どもの頃の遊び場でした。その定舞台が来年築後100年を迎えます。戦争時の空襲や東日本大震災を耐え、今もひっそりと時代の流れを私たちに感じさせてくれます。そんな定舞台の存在をぜひ、多くの人に知っていただきたいと思っています。地元に住んでいながらも知らない方は多いと思います。見学も可能ですので希望する方は事務局（安田☎331-3756）へ連絡してください。来年は、100歳のお祝いを楽しんでほしいと思っています。



大正時代のモダンな面影を残す本宮映画劇場（定舞台）

本宮市の皆さんを紹介するページ

みんなのひろば

今月の人
塩田 月子さん
 SHIOTA TSUKIKO
 (糠沢字光が丘)

琴をひくことが趣味という塩田さんは、ボランティアで子どもたちに本の読み聞かせなども行っています。「琴や読み聞かせの練習をしていると、リンはいつもいつのまにかそばに来ていました」と愛犬を懐かしく語ります。



愛犬リンちゃんと思出一枚

私の随想録

「犬と暮らして思うこと」

14年間共に暮らしてきた犬が死に、こんなことを思っています。生後3カ月の子犬が我が家へ来たとき、「これから15年位この犬と暮らすことになる。そして別れも必ず来る」と

思ったのを感じています。そして、ほぼその通り共に時間を過ごしてきました。子どもたちと一緒に育ち、子どもたちの門出を見守り、そして私の愚痴を「ふうん」といった表情で聞いていたものです。結局、私との時間が一番長くなりました。犬には、いつも傍にいてくれてありがたいことだと思います。今ここにいないことの寂しさはありますが、その死は当然の事と受け止めています。

飼い主とペットという関係をもった以上、その暮らし方と命に責任をもたねばならないという思いで、一緒に生活してきたつもりです。また、動物嫌いの方もいますし、ペットの在り方についてもさまざまな考え方がありますから、周囲の方に不快な思いをさせることがなかったらどうかと思いつけています。

ペットとしてしか人とかわるこのできない動物をつくったのは我々です。彼らに対する責任は大きいと思います。愛情と信頼関係によって共に穏やかに過ごせたいと思います。

◇◇◇
 来月は、高橋正典さん（本宮市大森）の予定です。

FM Mot.Com 秘情報

あの声は、私です...

《パーソナリティ紹介》

- ◆ラジオネーム：Noby
- ◆本名：長屋伸浩
- ◆出身：本宮市
- ◆趣味：ツーリング、ロードレース

◆担当番組：Nobyのファジーな時間
 (毎週水曜日 午後1時00分～)
 (再放送 毎週土曜日 午後9時00分～)

◆リスナーに一言：音楽活動を通じて、楽しい話が満載の番組です。



▲▼ SL ふくしま復興号に乗りました (4歳・5歳児)



深め、多くの方々に支えられ、つながっていることを子どもたちははじめ職員一同もより実感したところです。まだ寒い日が続きますが、元気に遊んでいる第一保育所の子どもたちです。

本宮第一保育所は、みずい公園のすぐそばにあり、市の中心地とあって働くお父さんやお母さんにとって便利の性の高い場所にあります。

また、本宮市当時昭和29年に開所された、本宮市では最も歴史のある保育所です。現在1歳から就学前までの101人のお子さんをお預かりしています。

「元気で明るい子ども」「思いやりのある子ども」「力いっぱい頑張る子ども」の保育目標のもとに、第一保育所の子どもたちは元気に登園しています。

東北本線もすぐそばを走っていることから、昨年のSL

復興列車の運行の際には、1歳児組さんから、3歳児組さんまで、乗れなかったこともある、復興列車に元気に手を振ることができました。

健康づくり事業では、歯磨き教室・竹馬教室・親子体操教室・食育絵本読み聞かせ教室など、さまざまな方々にご支援をいただきながら、実施することができました。

今年度の年長さんはSL復興列車に乗り、市敬老会にお祝いの踊りを発表したり、名郷跨線橋の渡り初めに参加したり、初めてのちびっこ御輿に参加するなど大活躍でした。

地域の方々と沢山の交流を

こどものひろば

本宮第一保育所

所長 国分敏子
 【児童数】102人
 (平成25年2月1日現在)



▲毎日元気に通っています